
Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会 大会規約

1 はじめに

2 参加資格

3 Shadowverse World Grand Prix に関する同意事項

4 大会形式

- 4.1 大会エントリー
 - 4.2 試合フォーマット
 - 4.3 大会モード
-

5 一次予選

- 5.1 トーナメント方式
 - 5.2 試合方式
-

6 二次予選

- 6.1 トーナメント方式
 - 6.2 試合方式
-

7 三次予選

- 7.1 トーナメント方式
 - 7.2 試合方式
-

8 プレーオフ

- 8.1 トーナメント方式
 - 8.2 試合方式
-

9 大会の進行

- 9.1 デッキの事前登録
 - 9.2 集合
 - 9.3 試合中のトラブル
 - 9.4 試合結果の報告
-

10 対戦環境

- 10.1 端末
 - 10.2 クライアント
 - 10.3 アカウント
-

11 配信

12 禁止事項

13 ペナルティ

14 一般

- 14.1 免責事項
 - 14.2 肖像権、パブリシティ権および
個人情報の取り扱い等
-

15 準拠法および裁判管轄

16 規約の変更

17 お問い合わせ先

18 変更履歴等

19 別資料 A

1 はじめに

Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会（以下「本大会」といいます）は、株式会社 JCG（以下、「運営チーム」といいます）が運営および管理を行い、以下のとおり本大会のルールを定めています（以下、関連する注意事項等も含めて「本規約」といいます）。運営チームは本規約に従って、本大会を進行するほか、本規約に定められていない内容が発生した場合や本規約を適用することが著しく公平性を欠く結果となる場合の裁定権を有します。

本規約に記載の日時は、全て日本標準時（JST）のものであります。

2 参加資格

本大会には（4 大会形式に定める全ての部の総称をいいます）、以下の A または B いずれかの参加資格が必要となります。

A.日本国内に居住の場合

- (1) 本規約に同意いただけること。
 - (2) Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会特設サイト（以下、「本大会特設サイト」といいます）から参加申し込み（以下、「エントリー」といいます）を行い、参加資格を得ていること。
 - (3) エントリーに際して、SMS 認証（携帯電話認証）を行えること（SMS 認証に使える携帯電話番号は日本国内のキャリア（携帯電話会社）の番号に限ります）。
 - (4) 有効な JCG アカウントを所有し、Shadowverse で使用しているゲーム内の名前と Shadowverse ユーザー ID を正しく登録していること。
 - (5) ボイスチャットアプリ Discord が利用でき、Discord 上で運営チームからの連絡に回答できること。
 - (6) 生年月日が 2004 年 4 月 1 日以前であること。
 - (7) プレーオフに出場する時点で満 18 歳未満の場合は、本大会特設サイトにある保護者参加同意書（※1）および賞金振込口座（選手本人名義に限ります）確認書類を不備なく全て署名捺印がされている状態で、プレーオフ出場手続きの際に提出できること。
捺印に関して、手書きのサインや、シャチハタ（ゴム印）のものは認められません。
 - (8) プレーオフ出場手続きの際に公的機関の発行する身分証明書（生年月日が記載されているもの、有効期限内のもの、原本のみ有効、コピーなどは不可）を提示できること。（有効な身分証明書の種類については「19 別資料 A」をご確認ください。）
 - (9) 高校生については、通学する学校の発行する顔写真付きの学生証、生徒手帳、在学証明書のいずれかをプレーオフ出場手続きの際に提示できること。
 - (10) 2019 年 8 月 14 日（水）から 2019 年 9 月 23 日（月・祝）の期間中、運営チームからの連絡を受け取り、応じることができること。
 - (11) 以下に記載する、いずれかの一次予選と、二次予選、三次予選、プレーオフのすべてに参加できること。
2019 年 8 月 31 日（土）、9 月 1 日（日）、9 月 7 日（土）、9 月 8 日（日）にオンラインで行われる Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会 一次予選
2019 年 9 月 16 日（月・祝）にオンラインで行われる Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会 二次予選、三次予選
2019 年 9 月 23 日（月・祝）に東京都内で行われる Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会 プレーオフ
 - (12) プレーオフ出場の際に、合理的かつ経済的な手段で東京都内の会場に来ることができること（交通費に関しては、運営チームが領収書をもって確認の上、後日支払います。宿泊場所に関しては、運営チームが別途用意いたします）。
 - (13) プレーオフにおいて、貴重品の管理は選手本人が行い、運営チームは一切の責任を負わないことに同意すること。
 - (14) 日本国内に居住していること。
 - (15) 日本語で大会運営スタッフや他の選手と円滑にコミュニケーションが取れること。
 - (16) 本規約と別途指定する大会進行手順を理解し遵守すること。
 - (17) 株式会社サイバーエージェントおよびそのグループ企業の役員および従業員（業務委託、アルバイトも含みます）ではないこと。また、応募時点から直近 6 ヶ月以内に、雇用（アルバイトを含む）、業務委託等契約形態のいかんを問わず、株式会社サイバーエージェントグループの業務に従事していないこと。
 - (18) 第 13 弾カードパックおよびそのアディショナルカードについて、株式会社 Cygames から本カードの情報を、書籍執筆などの目的で特別に提供された人物でないこと。ただし、プロモーションなどの目的で本カードパックの情報を提供された際に、提供された情報が 24 時間以内にプロモーションなどの目的で一般公開された場合は、この限りではない。
 - (19) 運営チームに所属していないこと。
 - (20) 運営チームより大会出場禁止処分を受けていないこと。
 - (21) Shadowverse World Grand Prix 関連大会において、出場禁止処分を受けていないこと。
 - (22) 転載系まとめサイトの運営に関与していないこと。また、RMT 関連企業に所属していないこと。
 - (23) 本大会において氏名、年齢、住所などの個人情報を運営チームに提供し、運営チームやメディア各社による写真撮影や取材を許可すること。
 - (24) 選手とその親族を含め、反社会的勢力（暴力団、暴力団構成員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等またはこれらに準ずるものをいう）または、反社会的勢力と関係を有する者ではないこと。
 - (25) Shadowverse World Grand Prix 運営事務局から、「Shadowverse World Grand Prix 2019」の招待を受けていないこと。ただし、本大会参加中に「Shadowverse World Grand Prix 2019」の招待を受けた選手は、引き続き本大会に参加することができる。
- ※1 保護者参加同意書には、親権者等の法定代理人の署名捺印が必須となります。

B.日本国外に居住の場合

- (1) 本規約に同意いただけること。
- (2) 日本国外に居住の方専用のエントリーフォーム (<https://sv-wgpj-cg.com/2019/entry>) からエントリーを行い、参加資格を得ていること。
- (3) 有効な JCG アカウントを所有し、Shadowverse で使用しているゲーム内名前と Shadowverse ユーザー ID を正しく登録していること。
- (4) ボイスチャットアプリ Discord が利用でき、Discord 上で運営チームからの連絡に回答できること。
- (5) 生年月日が 1999 年 8 月 31 日以前であること。
- (6) プレーオフ出場手続きの際にパスポートを提示できること。
- (7) 必要に応じて、短期滞在査証（ビザ）等の書類を日本国入国の際に提出すること。
- (8) 2019 年 8 月 14 日（水）から 2019 年 9 月 23 日（月・祝）の期間中、運営チームからの連絡を受け取り、応じることができること。

(9) 以下に記載する、いずれかの一次予選、二次予選、三次予選、プレーオフのすべてに参加できること。

2019年8月31日(土)、9月1日(日)、9月7日(土)、9月8日(日)にオンラインで行われる Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会 一次予選

2019年9月16日(月・祝)にオンラインで行われる Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会 二次予選、三次予選

2019年9月23日(月・祝)に東京都内で行われる Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会 プレーオフ

(10) プレーオフ出場の際に、合理的かつ経済的な手段で東京都内の会場に来ることができること(交通費に関しては、運営チームが領収書をもって確認の上、後日支払います。宿泊場所に関しては、運営チームが別途用意いたします)。

(11) プレーオフにおいて、貴重品の管理は選手本人が行い、運営チームは一切の責任は負わないことに同意すること。

(12) 日本国外に居住していること。

(13) 日本語または英語で大会運営スタッフと円滑にコミュニケーションが取れること。

(14) 本規約と別途指定する大会進行手順を理解し遵守すること。

(15) 株式会社サイバーエージェントおよびそのグループ企業の役員および従業員(業務委託、アルバイトも含みます)ではないこと。また、応募時点から直近6ヶ月以内に、雇用(アルバイトを含む)、業務委託等契約形態のいかんを問わず、株式会社サイバーエージェントグループの業務に従事していないこと。

(16) 第13弾カードパックおよびそのアディショナルカードについて、株式会社Cygamesから本カードの情報を、書籍執筆などの目的で特別に提供された人物でないこと。ただし、プロモーションなどの目的で本カードパックの情報を提供された際に、提供された情報が24時間以内にプロモーションなどの目的で一般公開された場合は、この限りではない。

(17) 運営チームに所属していないこと。

(18) 運営チームより大会出場禁止処分を受けていないこと。

(19) Shadowverse World Grand Prix 関連大会において、出場禁止処分を受けていないこと。

(20) 転載系まとめサイトの運営に関与していないこと。また、RMT 関連企業に所属していないこと。

(21) 本大会において氏名、年齢、住所などの個人情報を運営チームに提供し、運営チームやメディア各社による写真撮影や取材を許可すること。

(22) プレーオフ出場者は、運営チームが準備する衣装を着用すること。ただし、個人ないしチームでスポンサー企業からユニフォームの提供を受けている場合(プレーオフ出場決定後に選手本人に確認)は、ユニフォームの着用について運営チームから事前に承諾を得た場合に限り、着用の義務は生じない。その場合は、スポンサー企業からのユニフォームを着用し、大会に参加すること。

(23) 選手とその親族を含め、反社会的勢力(暴力団、暴力団構成員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等またはこれらに準ずるものをいう)または、反社会的勢力と関係を有する者ではないこと。

(24) Shadowverse World Grand Prix 運営事務局から、「Shadowverse World Grand Prix 2019」の招待を受けていないこと。ただし、本大会参加中に「Shadowverse World Grand Prix 2019」の招待を受けた選手は、引き続き本大会に参加することができる。

3 Shadowverse World Grand Prix に関する同意事項

本大会は Shadowverse World Grand Prix 関連大会です。本大会に参加するためには、以下の内容に同意する必要があります。

(1) 2019年12月に、日本で行われる「Shadowverse World Grand Prix 2019」および、付随するリハーサルおよび撮影会などに参加できること。

(2) Shadowverse World Grand Prix 2019 までの間、Shadowverse World Grand Prix 運営事務局からの連絡を受け取り、応じることができること。

(3) Shadowverse World Grand Prix 2019 に招待された際に、Shadowverse World Grand Prix 運営事務局が行う、スチール・ムービー撮影会に参加できること。(実施日程および場所は、運営事務局と各選手が協議の上、Shadowverse World Grand Prix 運営事務局が決定するものとします)

(4) 氏名、年齢、住所などの個人情報を Shadowverse World Grand Prix 運営事務局に提供し、Shadowverse World Grand Prix 運営事務局やメディア各社による写真撮影や取材を許可すること。

(5) 本大会参加中の肖像・ゲーム内の名前・年齢および自己紹介などの情報並びに、(3)において撮影されたスチール写真およびムービーが、株式会社CygamesおよびShadowverse World Grand Prix 運営事務局が作成するウェブサイト、大会関連の広報物、報道並びに情報メディアにおいて、今年度並びに来年度以降も使用される可能性があることを了解すること。また、付随して株式会社CygamesおよびShadowverse World Grand Prix 運営事務局が制作する印刷物・ビデオ並びに情報メディアなどによる商業的利用を承諾し、これにつき、肖像権、パブリシティ権その他の権利を行使しないこと。

(6) Shadowverse World Grand Prix 2019 に招待された時点で、満20歳未満の場合は、(1)、(2)、(3)、(4)、(5)について保護者の同意を得ること。

4 大会形式

本大会は、一次予選、二次予選、三次予選、プレーオフの4部で構成されています。一次予選の成績優秀者が二次予選の、二次予選の成績優秀者が三次予選の、三次予選の成績優秀者がプレーオフの出場権を持ちます。

一次予選には、8月31日(土)、9月1日(日)、9月7日(土)、9月8日(日)の4大会があり、それぞれ異なる大会です。

選手は、8月31日(土)及び9月1日(日)のWeek1、9月7日(土)及び9月8日(日)のWeek2にそれぞれ1回ずつエントリーすることができますが、同じ週の複数の大会にエントリーすることはできません。また、Week1で二次予選の出場権を獲得した選手は、Week2に出場できません。

本規約の「試合」はトーナメントの1つのラウンドの勝敗を決するために行われる、複数のバトルの集合を指します。

4.1 大会エントリー

(1) 日本国内に居住の選手は、本大会特設サイトにてエントリーを行います。日本国外に居住の選手は、専用のエントリーフォーム(<https://sv-wgp-j-cg.com/2019/entry>)からエントリーを行います。

(2) エントリーの際は事前に、「2 参加資格」を満たしているかご確認ください。

(3) 本大会は、本規約の「2 参加資格」を満たす方であれば、誰でも無料で参加できます。

(4) エントリー時には、以下項目について登録が必要です。

① 氏名 / ゲーム内の名前 / ゲーム内の名前のフリガナ / Shadowverse ユーザー ID

- ② 氏名、メールアドレス等の個人情報は、ご本人様確認、当社とお客様との連絡のために使用いたします。
- ③ Shadowverse ユーザー ID は、本大会で使用する「大会モード」の登録において使用する他、副賞であるゲーム内エンプレムの付与に使用いたします。
(Shadowverse ユーザー ID は無料でゲームをダウンロードし、アカウントを登録することで発行できます。)
- ④ エントリー後は、運営チームからの要請がある場合を除き、大会が終了するまでゲーム内の名前を変更しないようお願いいたします。
- ⑤ 運営チームはゲーム内の名前について変更を要請でき、選手はその要請に従う必要があります。
- ⑥ エントリー締め切り後の登録情報の変更につきましては、一切ご対応できません。入力間違いには十分ご注意ください。
- ⑦ 大会エントリーに際し、ご提供いただきました個人情報は、本規約で明示する利用目的でのみ使用し、運営チームのプライバシーポリシー
(<http://www.j-cg.com/privacy-policy>) に従い、適切に管理いたします。
- (5) 本大会は、『Shadowverse』内の「大会モード」を使用して行われるため、参加者によるカードの優劣はございません。
- (6) エントリーを行った方が定員を超えた場合、運営チームの公平な抽選によって本大会の参加者を決定いたします。
- (7) 抽選結果には「本当選」「リザーバー当選」「落選」があります。本当選された方は指定の日時に本大会特設サイトよりチェックインしていただくことで、大会にご参加いただけます。
- (8) リザーバー当選された方は指定の日時に本大会特設サイトよりチェックインしていただくことで、本当選された方のうち本大会にご参加されなかった人数分まで、大会にご参加いただけます。ご参加いただける方は、本大会開催日当日にリザーバー当選された方の中から、運営チームの抽選によって決定いたします。落選された方は本大会にご参加いただけません。

4.2 試合フォーマット

本大会で行われる全ての試合は、「ローテーション」で行われます。

4.3 大会モード

- (1) 「大会モード」は、本大会の参加者が無料で使用できる機能です。「大会モード」の詳細につきましては、運営チームより各選手に連絡をいたします。
- (2) 「大会モード」は、フォーマット「ローテーション」で使用できるカードを、すべての選手が使用できます。
※プレミアムカード、コラボレーションカード、絵違いカードは除きます。

5 一次予選

5.1 トーナメント方式

- (1) 選手を8名1組のグループに分け、シングルエリミネーション方式3回戦で行います。
- (2) シングルエリミネーションとは、選手が1つの試合に負けたらトーナメントから除外されるトーナメント方式です。
- (3) 3勝0敗の成績を残した選手が、2019年9月16日(月・祝)に行われる二次予選の出場権を獲得します。
- (4) 大会参加人数によって不戦勝が発生することがあります。

5.2 試合方式

- (1) 試合には、運営チームが指定する方法で事前登録した2つのデッキのみを使用します。
- (2) 登録するデッキは、それぞれ異なるクラスである必要があります。
- (3) 試合は最大3バトルのBO3(Best of 3)で行われ、先に2バトル勝利した選手が試合に勝利します。
- (4) 1バトル目では、お互いの選手が自分の登録した2つのデッキの中から好きなデッキを選択し、バトルを開始します。
- (5) 2バトル目以降、既に勝利しているデッキは同じ試合で再び使用できません。
(例:「エルフ」と「ロイヤル」の2デッキを用意し、1バトル目を「エルフ」で勝利した場合、それ以降のバトルで「エルフ」は使用できない)
- (6) それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

6 二次予選

6.1 トーナメント方式

- (1) 選手を8つのグループに分け、スイスドロー方式8回戦で行います。
- (2) スイスドローとは、ラウンドが終わるごとに各選手の試合結果を集計し、成績が近い選手同士が次のラウンドで対戦するトーナメント方式です。
- (3) 8勝0敗、および7勝1敗の成績を残した選手が、同日に行われる三次予選の出場権を獲得します。
- (4) 一次予選の、あらゆる成績(勝利した試合の数、対戦した相手の平均試合勝率など)は引き継がれません。
- (5) 大会参加人数によって不戦勝が発生することがあります。

6.2 試合方式

- (1) 試合には、運営チームが指定する方法で事前登録した2つのデッキのみを使用します。
- (2) 登録するデッキは、それぞれ異なるクラスである必要があります。
- (3) 試合は最大3バトルのBO3 (Best of 3) で行われ、先に2バトル勝利した選手が試合に勝利します。
- (4) 1バトル目では、お互いの選手が自分の登録した2つのデッキの中から好きなデッキを選択し、バトルを開始します。
- (5) 2バトル目以降、既に勝利しているデッキは同じ試合で再び使用できません。
(例:「エルフ」と「ロイヤル」の2デッキを用意し、1バトル目を「エルフ」で勝利した場合、それ以降のバトルで「エルフ」は使用できない)
- (6) それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

7 三次予選

7.1 トーナメント方式

- (1) 二次予選の同じグループの選手同士によるシングルエリミネーション方式で行います。
- (2) シングルエリミネーションとは、選手が1つの試合に負けたらトーナメントから除外されるトーナメント方式です。
- (3) シングルエリミネーションの回戦数は、各グループの三次予選の進出者数によって決定されます。
- (4) それぞれのグループの上位1名(全8名)が、2019年9月23日(月・祝)に行われる プレーオフの出場権を獲得します。
- (5) 二次予選の成績が上位の選手は、三次予選1回戦の不戦勝を得る可能性があります。不戦勝を得る選手の数は、プレーオフの進出者数によって決定されます。
- (6) 二次予選で勝利した試合の数と同じ選手間の順位は、二次予選に対戦した相手の平均試合勝率が高い選手を上位とします。対戦相手の平均試合勝率も同じ場合、二次予選の自分のバトル勝率が高い選手を上位とします。自分のバトル勝率も同じ場合、二次予選に対戦した相手の平均バトル勝率が高い選手を上位とします。これらの3つの要素が全て同じ場合、運営チームによる公平な抽選によって順位を決定します。
- (7) バトル勝率を計算する際、不戦勝となった試合は2勝0敗として計算します。
- (8) プレーオフの出場権を獲得した選手(以下、選手A)が、大会失格処分を下される、出場を辞退するなど、出場が不可能になった場合、プレーオフの出場権は、三次予選決勝戦で選手Aと対戦した選手(以下、選手B)に繰り下がります。
- (9) プレーオフの出場権が繰り下がった時点で、プレーオフのトーナメント組み合わせが決定していた場合、選手Bは選手Aと同じトーナメント組み合わせに入ります。そのため、トーナメント組み合わせ抽選後であっても、トーナメント組み合わせの再抽選は行いません。
- (10) 選手Bの出場が不可能になった場合、選手Aおよび選手Bを除いてプレーオフを実施します。

7.2 試合方式

- (1) 二次予選で使用したデッキと、同一のデッキを使用します。
- (2) 試合は最大3バトルのBO3 (Best of 3) で行われ、先に2バトル勝利した選手が試合に勝利します。
- (3) 1バトル目では、お互いの選手が自分の登録した2つのデッキの中から好きなデッキを選択し、バトルを開始します。2バトル目以降、既に勝利しているデッキは同じ試合で再び使用できません。
(例:「エルフ」と「ロイヤル」の2デッキを用意し、1バトル目を「エルフ」で勝利した場合、それ以降のバトルで「エルフ」は使用できない)
- (4) それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

8 プレーオフ

8.1 トーナメント方式

- (1) シングルエリミネーション方式3回戦で行います。
- (2) シングルエリミネーションとは、選手が1つの試合に負けたらトーナメントから除外されるトーナメント方式です。
- (3) 選手には大会の成績に応じて、別途規定の賞金が授与されます。
- (4) プレーオフで優勝した選手はShadowverse World Grand Prix 2019への出場権を得ます。プレーオフで優勝した選手がShadowverse World Grand Prix 2019の出場権を既に持っていた場合、Shadowverse World Grand Prix 2019の出場権は、プレーオフの成績が次点の選手に繰り下がります。

8.2 試合方式

- (1) 試合には、運営チームが指定する方法で登録した3つのデッキのみを使用します。
- (2) 登録するデッキは、それぞれ異なるクラスである必要があります。
- (3) 試合は最大5バトルのBO5 (Best of 5) で行われ、先に3バトル勝利した選手が試合に勝利します。
- (4) 1バトル目では、お互いの選手が自分の登録した3つのデッキの中から好きなデッキを選択し、バトルを開始します。
- (5) 2バトル目以降、既に勝利しているデッキは同じ試合で再び使用できません。
(例:「エルフ」「ロイヤル」「ウィッチ」の3デッキを用意し、1バトル目を「エルフ」で勝利した場合、それ以降のバトルで「エルフ」は使用できない)
- (6) それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

9 大会の進行

本大会の進行について定めています。

9.1 テッキの事前登録

- (1) 本大会に参加する選手は、別途指定された方法で、大会で使用するテッキを事前登録している必要があります。
※テッキ登録が正しく行われていなかった場合は、大会に参加することができません。
- (2) テッキの事前登録期間や方法については、運営チームより各選手にご連絡いたします。

9.2 集合

- (1) 一次予選、二次予選、三次予選に参加する選手は、運営チームが指定する時間までに、本大会特設サイトにおいて指定の方法でチェックインを行い、運営チームが指定する Discord チャンネルにログインしてください。
※指定する時間までにチェックインを完了しなかった場合、大会への参加はできません。
- (2) Discord チャンネルでの名前は、ゲーム内の名前と同じものでなければなりません。
- (3) Discord チャンネルに入室した選手は、チャットにて参加の表明を行ってください。
- (4) トーナメント表の上および対戦詳細ページ左側の選手は、各試合の開始時間にルームマッチのルームを作成し、本大会特設サイトの対戦詳細ページにルーム ID を登録してください。(対戦詳細ページの閲覧方法は、大会進行マニュアルをご確認ください)
- (5) トーナメント表の下および対戦詳細ページ右側の選手は、対戦詳細ページにルーム ID が登録されたら、速やかにルームに入室し、試合を開始してください。
- (6) 試合開始時間から 5 分経過するまでに、対戦相手が対戦詳細ページにルーム ID を登録していない、または、ルームに入室していない場合は、Discord チャンネルにて、運営チームにその旨を報告してください。
- (7) 試合の開始について、運営チームからの確認連絡から 5 分経過するまでに応答しなかった選手は、その試合を不戦敗として処理すると同時に、次の試合までに選手側から申告がない場合は大会を棄権したものと扱います。
- (8) プレーオフに参加する選手は、運営チームが指定する時間までに、運営チームが指定する場所に集合してください。
- (9) 大会日程およびタイムテーブルに関しては、選手による変更は受け付けません。
- (10) 大会運営上の理由からやむを得ない場合、運営チームの判断で大会日程およびタイムテーブルを変更することがあります。

9.3 試合中のトラブル

- (1) 試合中に通信の切断や端末の動作不良などにより、バトルの続行が不可能になった場合、各選手はただちにトラブル発生時の画面のスクリーンショットを撮影したうえで、運営チームにその旨を申告し、判断を仰ぐ責任があります。
- (2) 試合中にトラブルが起こった際、選手はどのような内容でも、ただちに運営チームにその旨を申告し、判断を仰ぐ責任があります。ただちに運営チームにその旨を申告しなかった場合、運営チームによる裁定が行われない可能性や、ペナルティの対象となる可能性があります。
- (3) 運営チームは、試合の続行が不可能になった旨の申告を受けた場合、選手に対する聞き取り、スクリーンショットおよび端末画面の確認、サーバーログの調査などを行い、バトルの続行が不可能になった原因となる端末を使用していたと運営チームが認める選手に対し、バトルの敗北の裁定を下す場合があります。
- (4) 選手は、試合を行う上において使用する機材・通信環境についての全ての責任を持つものとします。試合中の予期せぬ不具合やトラブルが起きた場合、運営チームは調査を行い、ペナルティの発効や「再試合」などの裁定を行います。
- (5) 既知の不具合により、試合の続行不能や、正常でないアプリケーションの挙動などのトラブルが発生する可能性があるとき、運営チームはカードの使用禁止など、臨時のルールを制定できるものとします。
- (6) 選手は運営チームの裁定について異議を述べないものとします。
- (7) 運営チームへの申告をせずに試合を再開、もしくはルームを解散した場合、ペナルティが与えられる場合があります。

9.4 試合結果の報告

- (1) 試合終了後、試合の勝者は対戦詳細ページにて、試合結果の報告を行う義務があります。
- (2) 運営チームは、各選手によって行われる試合結果の報告内容をもとに大会を進行いたします。
- (3) 両者どちらからも試合結果の報告がなかった場合は、両者の敗北として扱います。

10 対戦環境

本大会での対戦環境について定めています。

10.1 端末

- (1) 本大会は、株式会社 Cygames が公開している『Shadowverse』の最新バージョンがインストールされた端末（スマートフォン、ノートパソコンなど）を各選手にご用意いただき、各選手はご自身の端末で試合を行います。
- (2) 各選手は、自身が使用する端末および端末の通信環境や電源状況に関する責任を持ちます。

10.2 クライアント

株式会社 Cygames が公開している『Shadowverse』の最新バージョンを使用して試合を行います。

10.3 アカウント

各選手は、本大会特設サイトにて登録したご自身のアカウントを使用して試合を行います。

11 配信

-
- (1) 本大会では、全てのバトルの全ての内容が、運営チームによってストリーミング放送される可能性があります。
 - (2) 全ての選手は、大会で行われるバトルの、全ての内容がストリーミング放送されることに同意したものとします。
 - (3) プレーオフにおいてストリーミング放送される試合は、運営チームが用意する機材を使用して行います。その際、ゲーム上の設定および、クライアントの言語設定は運営チームによって指定させていただきます。

12 禁止事項

選手は以下の行為を行ってはなりません。

- (1) 本規約に反すること。
- (2) 大会受付時間に遅れる、または大会受付をしないこと。
- (3) 入賞品の副賞が授与される場合は、授与された副賞を転売サイト等で転売を行うこと。また、副賞を受け取る権利を譲渡すること。
- (4) 大会運営に関する情報を、許可無く外部へ公開すること。
- (5) 参加時の申告内容に虚偽のものを記載して参加すること。
- (6) 同一の人物が、同一の週の大会に複数回、応募を行うこと。
- (7) 大会への参加権を他者に譲渡すること。
- (8) 定められた時間に定められた Discord チャンネルや、定められた場所に集合しないこと。また、定められた時間に大会へのチェックインを行わないこと。
- (9) 大会開始後に運営チームに無断で大会を棄権し、離脱すること。
- (10) 大会運営スタッフの大会進行上必要な指示、要請に従わないこと。また、大会進行、運営を意図的に妨害すること。
- (11) 大会運営スタッフの大会進行上必要な質問に適切に回答しないこと。また、大会運営スタッフに虚偽の申告をすること。
- (12) クライアントを強制終了するなど、故意にバトルを続行不可能にすること。
- (13) 運営チームに無断で試合用のルームから退出すること。
- (14) 試合相手や他の選手へ賞金や、「Shadowverse World Grand Prix 2019」の賞金を分配する、もしくはその約束を打診すること。
- (15) 意図的に敗北するよう他の選手に働きかける、もしくはその働きかけに応じて意図的に敗北すること。
- (16) バトル以外の方法によって勝敗を決定しようとする事。
- (17) (14)、(15)、(16) のみならず、試合に対し意図的に手を抜くこと、試合の結果やプレイの内容について、他の選手と何らかの申し合わせを行うこと等スポーツマンシップに反する行為や態度を、運営チーム、他の選手、観客に見せること。
- (18) 試合中に、対戦相手や大会運営スタッフ以外の者と、運営チームに無断でコミュニケーションをとったり、試合の助言を受けたりすること。
- (19) 試合中の選手にみだりに話しかけること。
- (20) プレーオフの試合中、大会運営スタッフの許可なく試合中にメモを取るなど、試合に関する記録を取る事。
- (21) プレーオフの試合中、大会運営スタッフの許可なく席を立つこと。
- (22) プレーオフの試合中、『Shadowverse』以外のアプリケーションを起動して情報を閲覧したり、試合に必要な機材以外の電子機器（スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット PC など）を操作したりすること。
- (23) クライアントの脆弱性や不具合を故意に利用すること。
- (24) 運営チームが用意した機材に、無断でアプリケーションをインストールすること。
- (25) 公序良俗に反する、卑猥、差別的、攻撃的、肖像権を侵害する可能性のある固有名詞、その他不適切なゲーム内の名前を使用すること。
- (26) Discord サーバーおよび、大会会場内外や SNS などで、「Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会」「Shadowverse World Grand Prix 2019」や『Shadowverse』の信用を失わせるような言動、他の選手に対する暴言やハラスメント行為、暴力、他の選手を煽るなどの非紳士的行為を行うこと、その他各種法令および公序良俗に反する行為を行うこと。
- (27) 顔や身元を隠す服装や、公序良俗に反する格好でプレーオフ会場に入ること。
- (28) 株式会社 Cygames が定める、『Shadowverse』の利用規約に違反すること。
- (29) 本大会に関して賭博を行うこと。
- (30) 反社会的勢力と関係すること。
- (31) 以下の物やサービスを販売、あるいは提供している者とスポンサー契約を結ぶこと、または以下の物やサービスを宣伝すること。方法は限定せず、発言の他、ゲーム内の名前を利用するものや、宣伝となるような服装を着用して出場することも対象とする。

※運営チームの事前承諾がある場合は、この限りではありません。

- ① ボルノ、たばこ、アルコール、賭博、不法なデジタルコンテンツその他日本国内で販売が禁止されている物やサービス
- ② 『Shadowverse』その他の株式会社 Cygames のゲームの利用規約に違反するサービス
- ③ 『Shadowverse』その他株式会社 Cygames の事業と競合する物やサービス

13 ペナルティ

- (1) 選手が本規約に違反したと運営チームが認めた場合、違反した選手にペナルティを与えます。
- (2) 大会受付時間内に受付を行わなかった選手は、いかなる理由があっても大会に参加することはできません。
- (3) 与えるペナルティは軽いものから順に警告、バトルの敗北、試合の敗北、大会の失格、一定期間の Shadowverse World Grand Prix 関連大会出場禁止、無期限の Shadowverse World Grand Prix 関連大会出場禁止があり、悪質さ、影響の大きさなどを考慮し、運営チームが決定します。
- (4) 同一の人物が繰り返し本規約に違反した場合、より重いペナルティが与えられます。
- (5) 運営チームは与えたペナルティを、本大会特設サイト上などで公表できるものとします。
- (6) ペナルティによって大会失格処分が下された場合、Shadowverse World Grand Prix 2019 出場権や賞金獲得資格は剥奪されます。
- (7) 選手が本規約に違反したことによって、運営チーム、株式会社 Cygames に損害を与えた場合には、当該選手に対して、損害賠償請求等の法的請求をする場合があります。

14 一般

14.1 免責事項

- (1) ゲームサーバーのトラブルや天災等やむを得ない事情が発生した場合、本大会を延期、中断する場合があります。運営チームの責任によらない不可抗力による変更時は、賞金や交通費、支援の支払いを行わない場合があります。また不可抗力時、運営チームは選手に対してその責任を負わず、大会への参加のために要した諸経費の支払請求の一切を受け付けません。
- (2) 選手同士のトラブルや、選手が本規約に違反したことにより生じた損害や不利益について、運営チームは、運営チームの指示や対応に重大な責任がある場合を除き、一切の責任を負いません。
- (3) 日本国外に居住している選手は、本大会参加のための出入国に必要な措置を自ら講じるものとし、渡航中および出入国における全てのトラブルについて、自らの責任として対処するものとします。また、選手の渡航中および出入国における全てのトラブルについて、運営チームは一切の責任を負いません。

14.2 肖像権、パブリシティ権および個人情報の取り扱い等

- (1) エントリーに際して、提供された選手の個人情報は、本大会の運営や本大会に関連する広報等の範囲で利用いたします。
- (2) 選手は、参加中の肖像・ゲーム内の名前・年齢および自己紹介などの情報が、運営チームおよび大会関係者が作成するウェブサイト、大会関連の広報物、報道並びに情報メディアにおいて、今年度並びに来年度以降も使用される可能性があることを了解し、付随して運営チームおよび大会関係者が制作する印刷物・ビデオ並びに情報メディアなどによる商業的利用を承諾し、これにつき、肖像権、パブリシティ権その他の権利を行使しないものとします。

15 準拠法および裁判管轄

- (1) 本大会、本規約に関する一切の事項は、日本法に準拠し、日本法にしたがって解釈されるものとします。
- (2) 本大会、本規約に関する一切の訴訟その他の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

16 規約の変更

- (1) 運営チームは、予告なく本規約を変更する権利を有します。
- (2) 本規約が変更される際は 本大会特設サイトで告知され、その時点で発効するものとします。

17 お問い合わせ先

<https://help.j-cg.com>

18 変更履歴等

2019 年 8 月 14 日 制定

19 別資料 A

大会開催日に有効な物のみが、身分証明書として認められます。大会当日に有効ではないものについては、いかなる理由をもっても身分証明書としては認められません。

1. 身分証明書として認められるもの

- (1) 在籍する学校の発行する学生証
- (2) 在籍する学校の発行する生徒手帳
- (3) 在籍する学校の発行する在学証明書
- (4) 自動車運転免許証
- (5) 旅券（パスポート） ※日本で発行されたものに限る。
- (6) 船員手帳
- (7) 海技免状
- (8) 小型船舶操縦許可証
- (9) 猟銃・空気銃所持許可証
- (10) 宅地建物取引主任者証（宅地建物取引士証）
- (11) 電気工事士免状
- (12) 無線従事者免許証
- (13) 認定電気工事従事者認定証
- (14) 特殊電気工事資格者認定証
- (15) 航空従事者技能証明書
- (16) 動力車操縦者運転免許証
- (17) 教習資格認定証
- (18) 運転経歴証明書（平成 24 年 4 月 1 日以後に交付されたものに限る）
- (19) 住民基本台帳カード
- (20) 在留カード
- (21) 仮滞在許可書
- (22) 特別永住者証明書
- (23) 身体障害者体障害者手帳
- (24) 療育手帳
- (25) 国もしくは地方公共団体の機関が発行した身分証明書（写真付）
- (26) 健康保険被保険者証
- (27) 国民健康保険被保険者証
- (28) 船員保険被保険者証
- (29) 後期高齢者医療被保険者証
- (30) 介護保険被保険者証
- (31) 共済組合員証
- (32) 国民年金手帳
- (33) 国民年金証書
- (34) 印鑑登録証明書
- (35) 船員保険年金証明書
- (36) 児童扶養手当証書
- (37) 共済年金証書
- (38) 住民票の写しもしくは住民票記載事項証明書
- (39) 戸籍の附票の写し（謄本若しくは抄本）